北日本

（第3種郵便物認可）

がんばってます 富山の職場

小池木材

富山市木場町

木の魅力伝えて150年

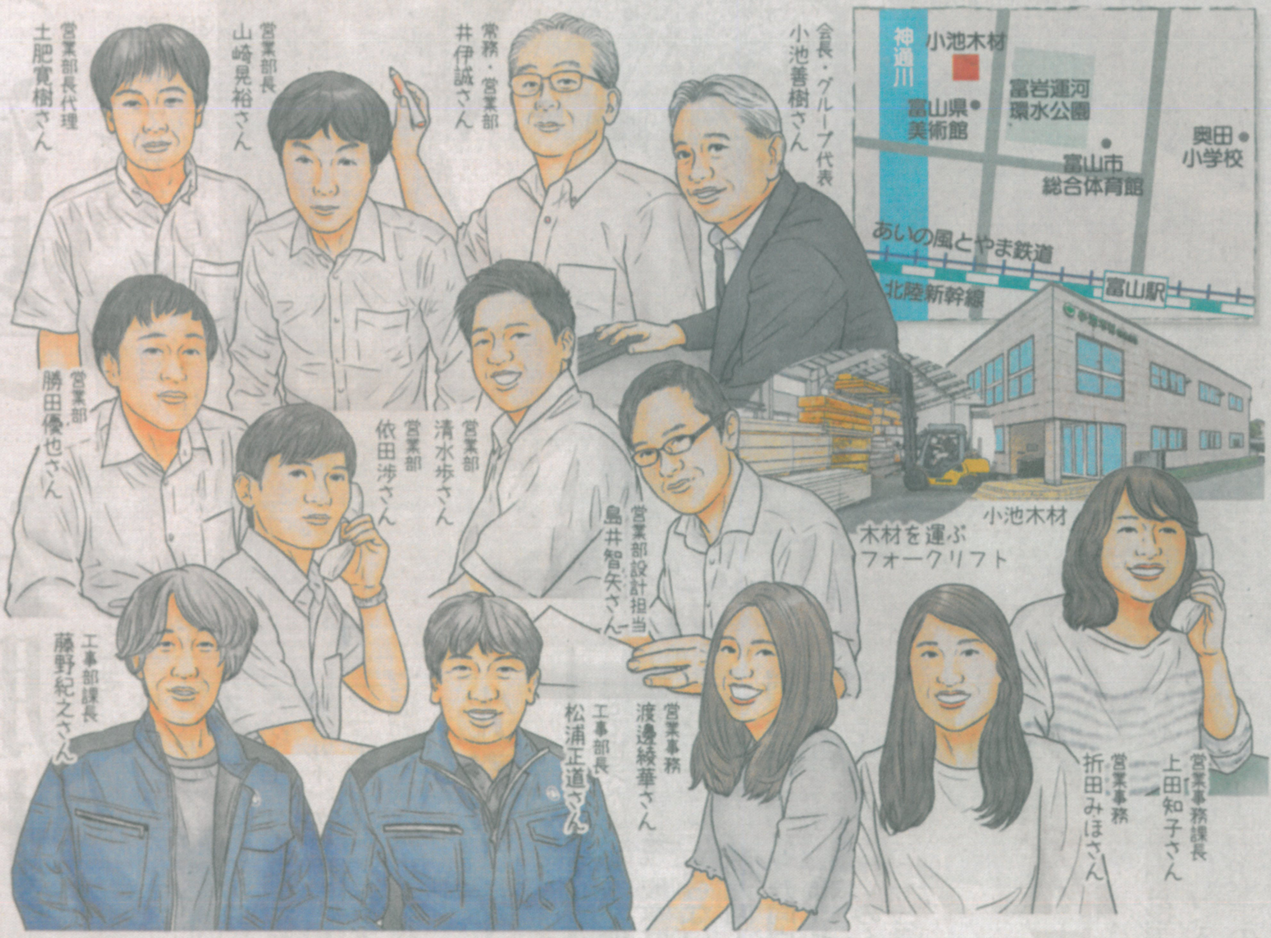
「木を愛し　木に親しみ　木をもって社会に貢献しよう」。木材の魅力と価値を磨き続け、今年創業150周年を迎えた。当時から変わらない理念を胸に、グループ4社で89人が働く。

1871年、神社仏閣用のケヤキの専門問屋として事業を興し、本願寺富山西別院（富山市）や築地本願寺（東京都）などに建材を納めた。時代の変化とともに一般建築向けの木材を取り扱うようになり、戦後は木材を接着した「集成材」にいち早く目を付けた。現在はキッチン、浴室、床材など住宅に関わるあらゆる部材をハウスメーカーや工務店に提供している。

節目の年を迎え、小池善樹会長（64）は「『ありがとう』って言ってるかい」と社員に呼び掛けた。歴史の重みを感じ、ともに働く仲間や顧客らへの感謝を新たにするよう求める。

会社のホームページ内では150周年を記念した特別サイトを開設し、これまでの歩みを伝えている。小池会長は「刻一刻と変わるお客さまのニーズに応え、進化を続けたい」と語る。

（野村達也）



次回は8月5日、明治製薬（滑川市中川原）